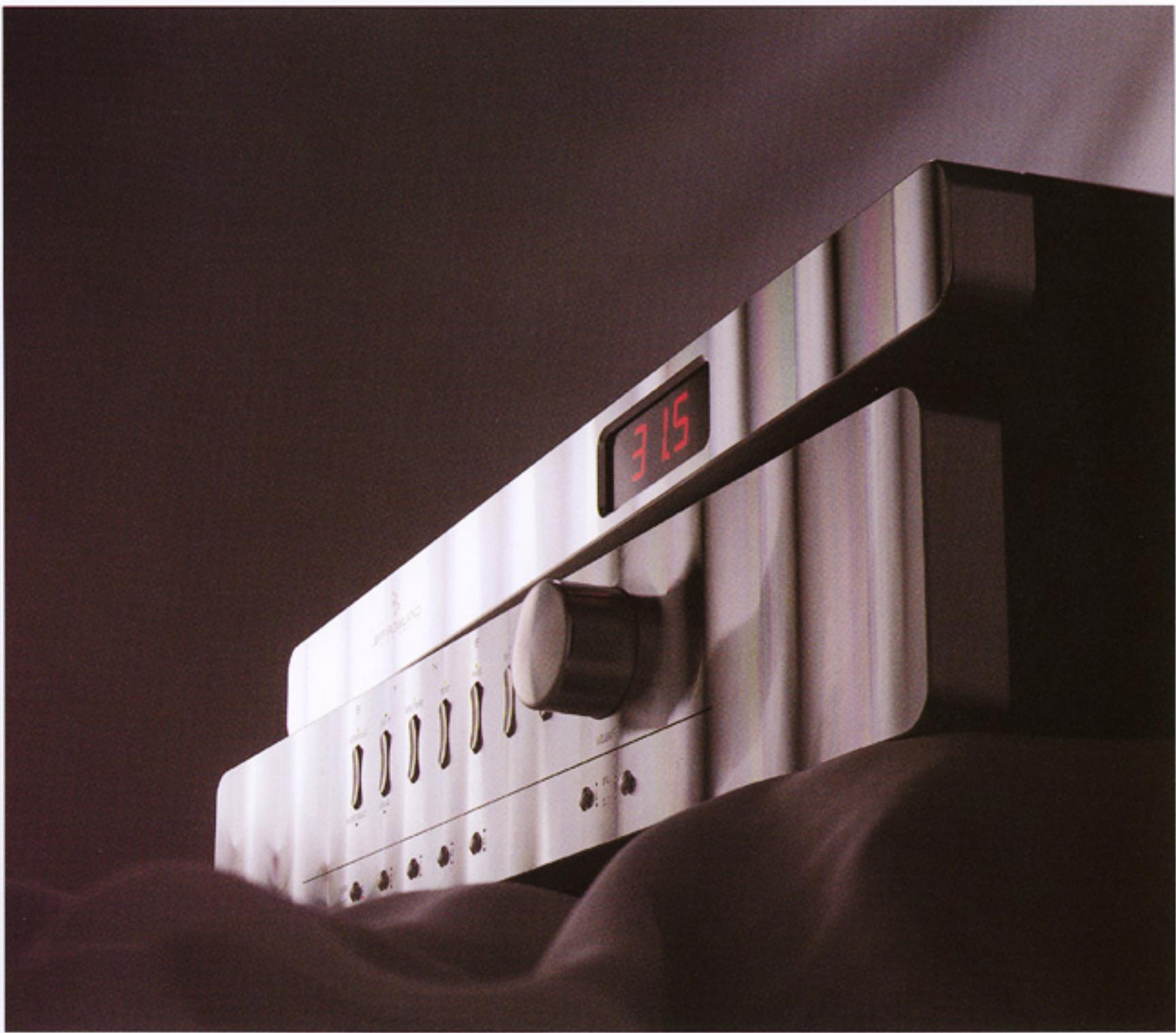
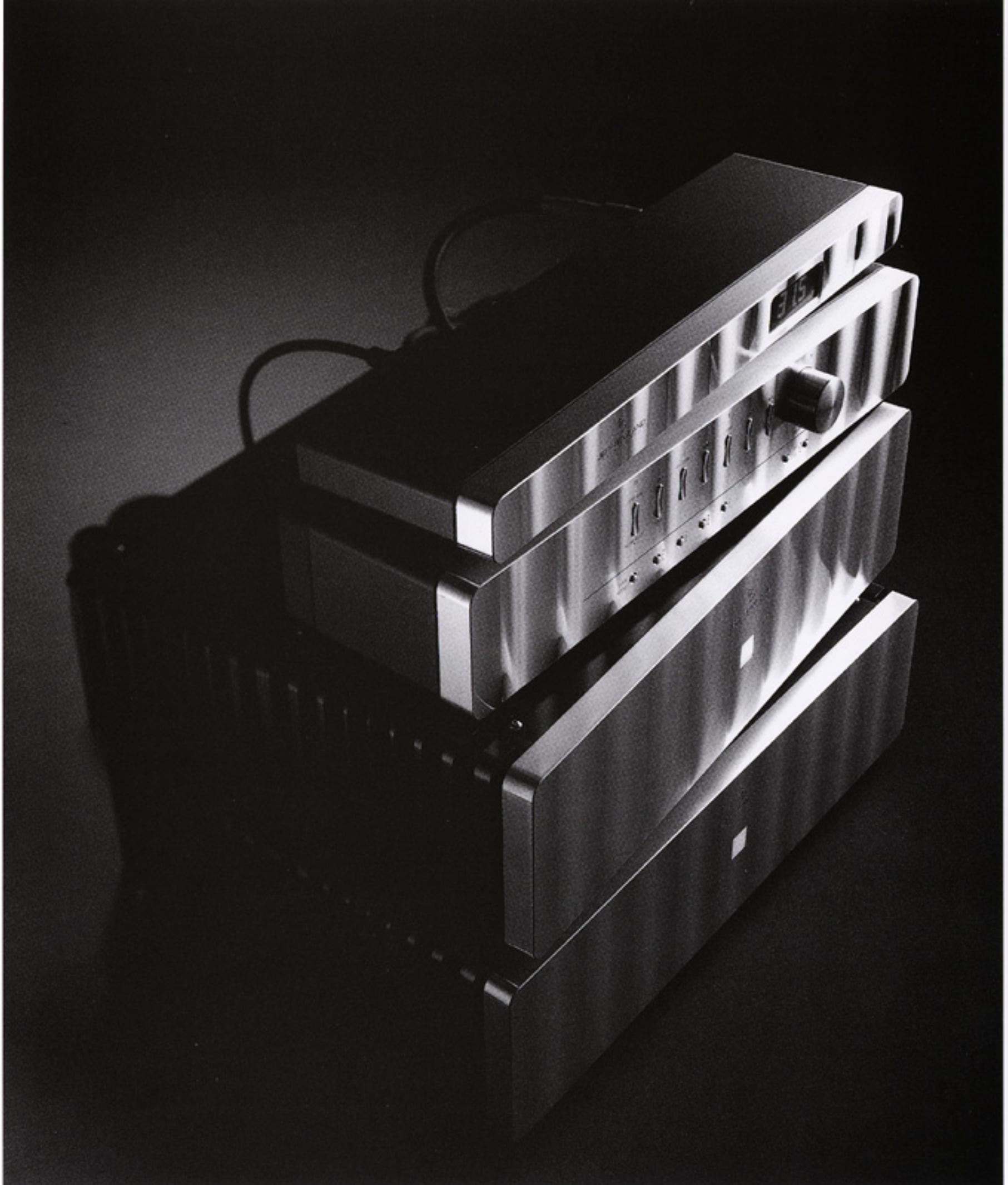


Jeff Rowland Pre Amplifier

# SYNERGY





写真のModel2/BPS2は撮影のために  
使用したものです。

## 振り返れば未来

ジェフロウランドデザイングループによる新しいプリアンプの登場です。音楽と聴き手の精神的融合を目指し、そしてお互いの心の奮ぶりを、という崇高な開発理念に基づくプリアンプ。その願いを込めてシナジー(聴き手と機器との相乗効果)と命名されたところにも、ジェフロウランドの意気込みが感じられます。

現代の進んだ技術を如何に人に優しい形で操作できるようにするか、これはジェフロウランドにとっての大きな開発命題でした。それを突き詰めて考えていくと、どうしても古き佳き時代のプリアンプの操作感を求めることがあります。使い手の意志をそのまま伝えるボリュームノブ、操作スイッチ、それを包む優しい穏やかな表情のパネル。併し、音質的には現代の最先端の透明度と消えゆく余韻を表現するスピード、そして超微粒子の大判写真のような階調を表さねばなりません。まさに、現代技術を人間の愛情で包んだプリアンプ。いま、音楽の楽しさを追求する真摯なオーディオファイルにその真価を問います。

現在の、オーディオ機器の使用される環境を、アンプの立場に立って見てみるとそこは劣悪な環境です。電磁波が渦巻く混沌とした状況下、良い音を再生するには高度な技術的サポートが必要になります。電磁波、ラジオ周波によって汚染された環境下でもできるだけその害を防いで、聴き手に最良の音楽再生を提供することこそアンプデザイナーの義務であり責任である、とジェフロウランドは断言します。

そのためアンプデザイナーとして行ったことは、インプットターミネートトランスを使用してラジオ周波の混入をロックする。バランス回路をしっかりと維持し、しかもグラウンドポイントを押さえた上で、コモンモードノイズをキャンセルする。今までの常識ではCMRRキャンセ

ルについては電圧がプラス/マイナスで均等する事が条件でしたが、ディーン・ジェンセンとゲイリー・ソコリッチ及びビル・ウッドロックのたゆまざる研究により、プラス/マイナスインプットインピーダンスのマッチこそがCMRRのキャンセルに最重要であることが判明。それを高度の次元で達成するためには超高品质インプットトランスの開発が不可欠であるとの結論に達しました。(AES研究論文11/3-6/88、AES6/1995研究論文)その研究を基にジェンセンで0.5~180Kという夢のようなニックルコアインプットトランスが、CADシステムとコンピュータ制御捲き線技術により開発されました。しかもオーディオに於いて非常に有害且つ対策方法が少ないグルーブディレイによる問題点を一挙に解決。この技術と発見とがまずシナジーの、そしてコヒレンスの起点となりました。ノイズのない状況下での音の静けさ、「音と音との間を聴けるように、そして音と音とのグラデュエーションをより豊かに精緻に」これは聴き手が洗練されればされるほど聞くことの悦びも大きくなる未来を見つめての技術です。

プリアンプ回路はサーフェスマウントパーツを多岐にわたり使用し、MIL規格組立工場で厳格な品質、工作管理の下に作られています。小さい基盤ほど、短距離シグナルバスが可能になること。その結果、より外部電磁波に対しての免疫度が高まる点で非常に有利。しかもロウランドの伝統的なナチュラルフローサーキットというカーブを描いて90度ターンをするトレースを全面的に使用。全て流れるものは直進しようとなります。そのため、シャープなカーブでは、外側と内側の通過速度が異なり、そこに乱気流のようなたまり場を作り上げます。それを測定で証明することは出来ませんが、音質的に納得できれば、その仮説は正しいことになります。ロウランドはユニークな着眼点と音質的実証を基に回路基盤を作り、その回路基盤はオーディオ回路の専門家を

うならせるほどの完成度と芸術性を持っています。

ボリューム機構はコヒレンスと全く同一のリニアリティーに優れたボリュームコントロールを採用。新開発クリスタルセミコンダクターによる非常に洗練されたボリュームコントロールです。このボリュームコントロールはポリシリコン抵抗のノンリニアリティーを克服し、歪みの発生を全くと言って良い程に抑えています。また構造自体、極めてシンプルなために通過する抵抗器の量が少なく、極めて素直に音楽信号が通過します。低ロードインピーダンスでドライブできるために全混調波歪みプラスノイズレベルが非常に低く、しかもその成分は歪みではなく、ノイズである点がこのデバイスの優秀性を証明しています。フロントパネルこそコヒレンスのように取り外すことには出来ませんが、高信頼、高品质パワーサプライにはリモートレシーバーが組み込まれ、ボリュームインジケーターによって数値によるボリューム表示が現れます。表示自体もノイズを発生するドットマトリックスを止め、ノイズの発生源とならないデバイスを採用。しかも、このプリアンプのコンピューターコマンドによる全ての動作は一瞬にして行われ、5マイクロセコンド後には全てのマイクロプロセッサーはスリープモードに入るために、デジタルノイズを全く発生しません。デジタルノイズを嫌いながら、デジタルコントロールを必要としていたオーディオ機器は自己矛盾を内在していたわけです。

シャシーは6061グレードハードアルミニウム(ジュラルミン)の削り出しシャシーをプリアンプ、パワーサプライとも使用し、プリアンプ本体での共振レベルを極小レベルに抑え、その本来の性能を100%發揮できるように考慮されています。その加工はMIL規格の品質管理下に於いて材料から仕上げまで一括管理され、全て設計者であるジェフロウランドのコントロール下に置かれています。仕上げの美しさ、その繊細で暖かみのある表情、しかも筐体は非常

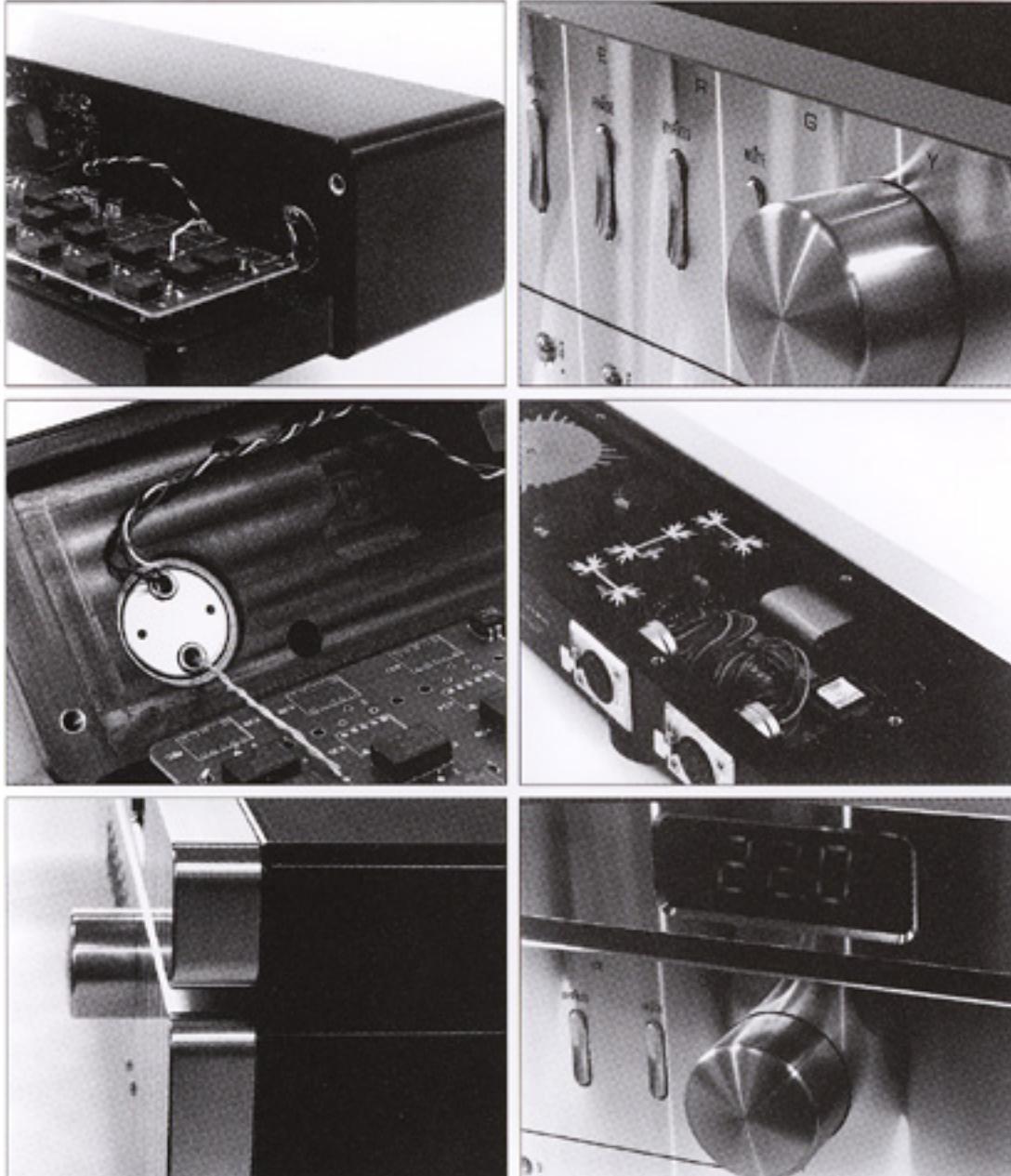
にリジッドで安定しています。理想の匡体に包まれた理想的の回路、これこそが過去から現代を見て設計するジェフロウランドの面目躍如と言ったところです。

以上のようにジェフロウランドの製品は全て優れた学術的研究に裏付けされており、思いつきやドグマティックなアイデアによる製品とは一線を画し、孤高の地位を築いています。その開発理念、目的を実現するために気の遠くなるようなバーツセレクションを行い、厳重な品質管理と細部にまでも十分注意を注いた設計により所期の目標を達成しているのです。一台一台のプリアンプは全て一人の技術者がアセンブルし、その技術者の責任に於いて出荷する。製造技術者は組立を行うのではなく、まさにプリアンプを製作しているのです。これこそが技術者のプライドとモーティベーションを満足させるエンジニアリングマネージメントと言えましょう。

音楽がスピーカーから空間に放たれた瞬間、そこに演奏者の気配を感じる。ある時は優しく、ある時は華やかに、そしてその音楽を聞くあなたの気持ちと一緒にオーディオ機器も生命を得た如く唄い、悦び、悲しみながら演奏する。聞き手の前に現れる色彩豊かな音楽の表情、音の立ち上がりのすばらしさ、そして消えゆく余韻の再現。そこは聞き手だけの至福の空間。その浮遊する空間に聞き手自身をたゆたわせ、音楽の一部となり演奏家、作曲家と悦びを分かち合う。

これがオーディオ再生の神髄であり、それこそが非常に高次の再生を藝術にまで高めるというオーディオファイルの目標でありましょう。いま、あなたと共にオーディオ空間を創造する一つの機器に夢を託し、共に再生藝術を謳歌せんことを。

I love music. The times that I spend listening make all the hard work worthwhile..... Jeff Rowland



1. リアパネルは航空機グレードハードアルミの削り出しによる強固な厚板。この上にはフロントパネルからの命令を処理する頭脳と信号のインプットターミナルが埋め込まれている。

2. シャシー本体は100mm角の航空機グレードハードアルミ材を使用。部品が埋め込まれる部分はくり抜き加工を施し共振対策は万全。送られた信号を大切に処理することがプリアンプの役目。何もつけ加えず、何も失わない、それが聴き手に感動をもたらす。

3. アンプシャシーは3部構成による。フロントパネルも独特の表面加工を行った無共振ハードアルミによるもの。質量、密度とも他に類のない仕上がりとなっている。

4. フロントパネルは使い手が直接命令をプリアンプに伝える重要な部分。ボリュームコントロールノブ、スイッチ類、ボタン類にいたるまでハードアルミの削り出しによるもの。その感触との心地よさと、美しさは工芸品の域に達する。

5. パワーサプライもハードアルミ削り出しのシャシーに押し込まれ、強力なDC電源を本体に供給する。又正面はリモートコマンドレシーバーの役目を行う。

1	4
2	5-1
3	5-2

入力端子	5系統(XLR) 1系統(XLRバイパス)
出力端子	メインアウト=1系統(XLR) レコードアウト=1系統(XLR)
入力感度	各チャンネル毎に個別設定可能
インプットインピーダンス	各インプットで選択可能 アンバランス36kΩ、600Ω バランス36kΩ、600Ω
アウトプットインピーダンス	アンバランス40Ω バランス80Ω
最大入力レベル	13vRMS@0dBゲイン
最大出力レベル	13v RMS (24dBm) 96dB以上
THDノイズ	0.0016% (10vアウトプット600Ωロード)
ゲインレンジ	63.5dB-127等分増幅
ミューティング	あり
アブソリュートフェイズ	スイッチにより変換
チャンネルセバレーション	10.0dB以上@20-20kHz
チャンネルバランス	0.5dB +/- 0.03dB
出力ノイズレベル	12μv 20-20kHz 0dBゲイン
最大消費電力	25W
AC電源	100V 50/60Hz
サイズ	445(w) × 153(d) × 80mm(h) プリアンプ 445(w) × 122(d) × 38mm(h) パワーサプライ
重量	プリアンプ 11kg パワーサプライ 3kg
リモートコントロール	赤外線方式 付属